

# モバイルコンピュータ“AMITY”による 電力会社向け現場作業支援システム

日向栄二\* 大野 明\*\*\*  
坂田 学\* 秩父基浩+  
山口修平\*\* 宮田文雄+

## 要旨

電力の安定供給は電力会社の大きな使命であり、膨大な電力設備の安全でかつ効率的な運用管理は大きな課題である。特に現場における設備点検業務においては、災害・事故発生時の対応を始めとして、現場の状況をより正確に把握し、より迅速に伝達することが求められている。

東北電力(株)においては、配電部門及び発電電・送電部門において、現場作業支援用にモバイルコンピュータ“AMITY”及び現場情報連携支援パッケージを導入し、現場業務の効率化を図った。

現場情報連携支援パッケージは、現場で発生する情報を文字情報だけでなく画像という生の情報に近い形でリアルタイムに事業所に送るための機能を提供するものであり、

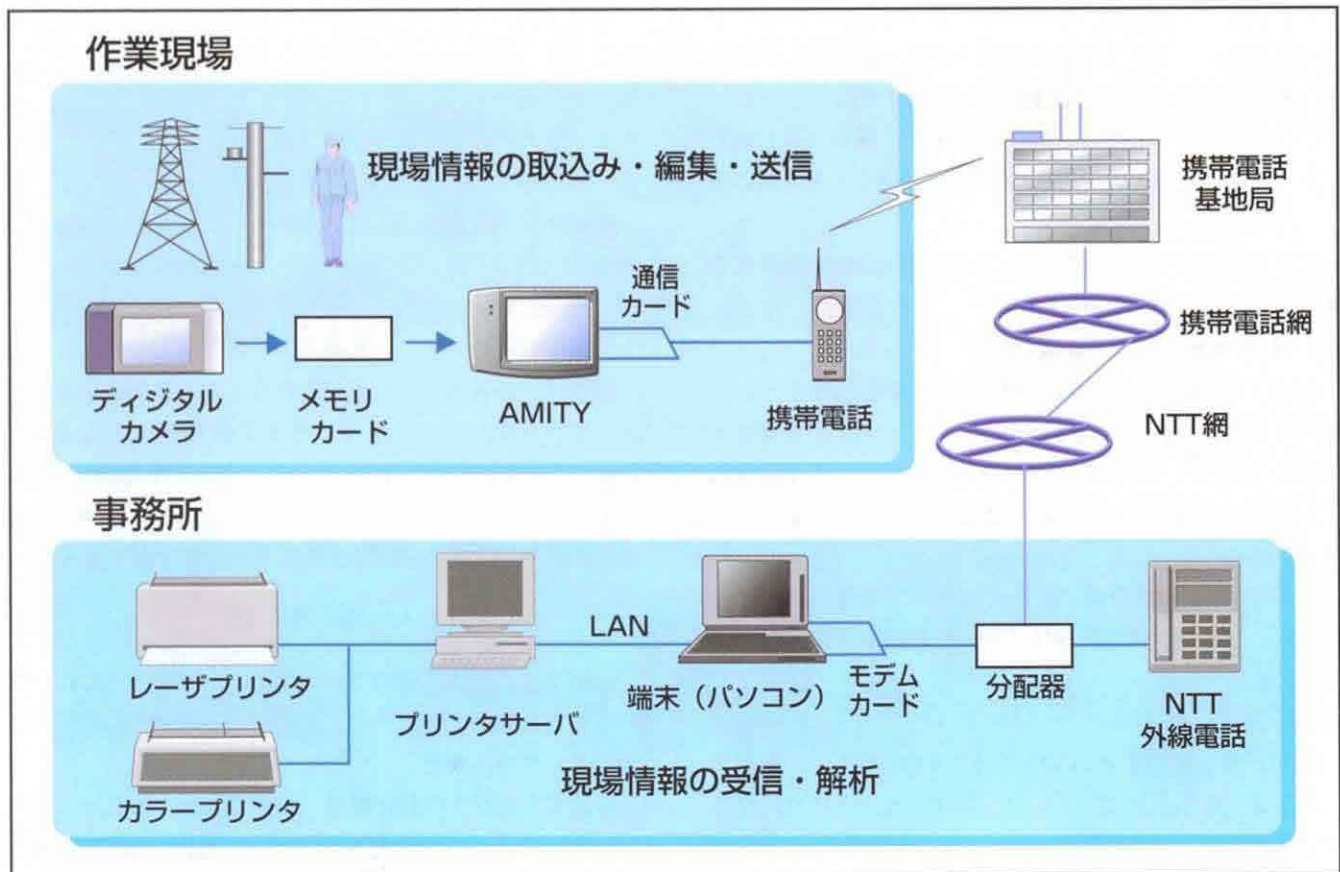
AMITY及び事務所内端末(パソコン)に導入されている。

東北電力(株)に導入したシステムは、最近目覚ましい普及を見せているデジタルカメラや携帯電話とAMITYを組み合わせたシステムであり、

- 現場での情報収集をより正確に行える
- 現場の状況をタイムリーに事務所に伝送できる
- 事務所で現場状況をよりの確に把握できる

といった効果を発揮し、現場業務の効率化を実現している。

ここでは、導入した現場情報連携支援パッケージ及び現場作業支援にAMITYを導入した二つのシステム事例を紹介する。



## 電力会社現場作業支援システム事例

作業現場において、デジタルカメラとAMITYを用いて現場情報を取り込み、編集する。さらに、携帯電話を用いて事務所へ現場情報を伝送する。事務所においては、受信したより正確な現場情報を解析することによってタイムリーな対応をとることができ、現場作業の効率化が図れる。